

# 東村山市

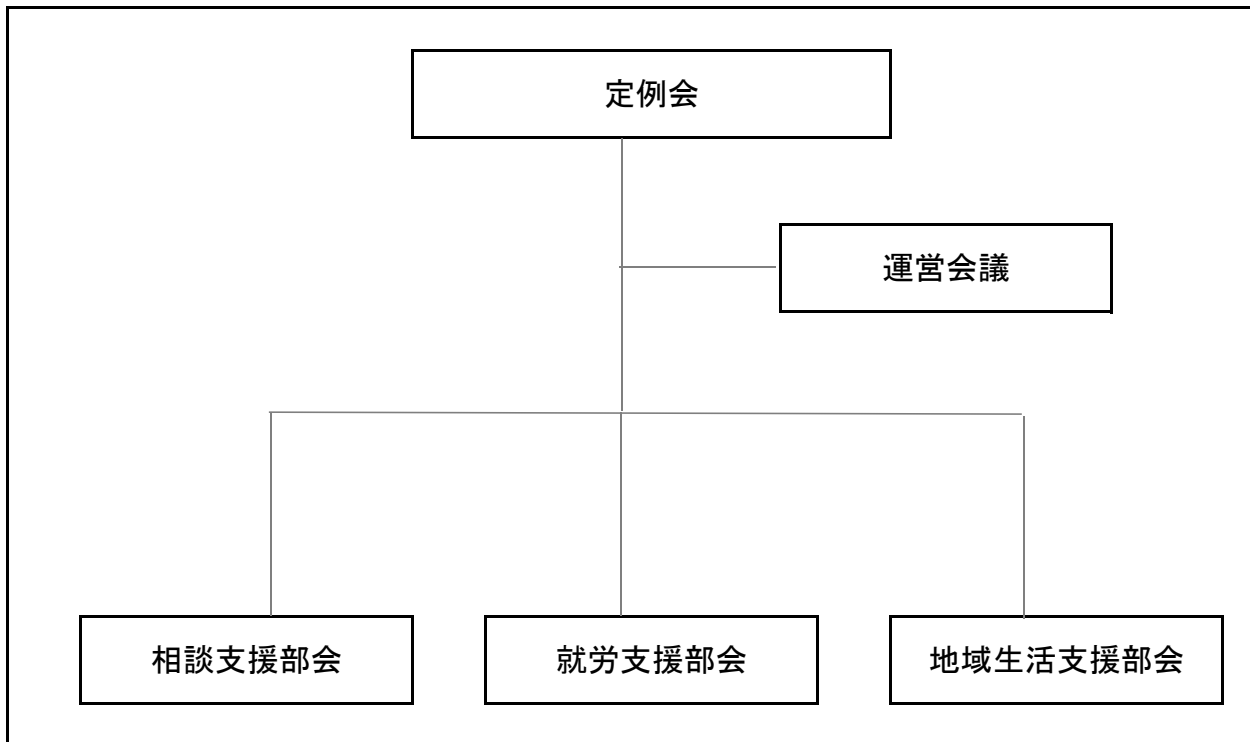
【名称】東村山市障害者自立支援協議会

【ホームページURL】 <https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/shisei/keikaku/shingikai/fukushi/jiritsushien.html>

【設置年月】平成26年5月

【運営方法】委託

【組織図】



【相談支援体制の整備状況】

基幹相談支援センター数	委託相談支援事業所数	指定一般相談支援事業所数		指定特定相談支援事業所数	指定障害児相談支援事業所数
		地域移行支援	地域定着支援		
1	2	2	2	12	7

【地域生活支援拠点等の整備状況】

整備状況	整備時期	整備類型
① 整備済	令和2年4月	② 面的整備型

【日中サービス支援型共同生活援助の有無】

日中サービス支援型共同生活援助の有無

開設の有無	開設時期
③ なし	—

【全体会及び専門部会の活動回数及び委員数】

全体会の活動回数及び委員数

全体会	
回数	委員数
3	11 (0)

専門部会の活動回数及び委員数

部会名	回数	委員数
相談支援部会	7	11 (0)
就労支援部会	6	7 (0)
地域生活支援部会	4	23 (0)

※「委員数」の（ ）：障害当事者（本人）で委員に就任されている方の人数（再掲）

## 【全体会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種 別	人 数	種 別	人 数	種 別	人 数
学識経験者	1	医療関係者	1	保健所	1
教育関係機関	0	雇用関係機関	0	企業	0
障害当事者・家族・関係団体	0	身体・知的障害者相談員	1	相談支援事業者	1
障害福祉サービス等事業者	5	社会福祉協議会	1	法曹関係者	0
民生委員・児童委員	0	地域住民	0	行政職員(区市町村)	0
行政職員(都)	0	その他	0		
合 計	11				

### 委員名簿

No.	役 職	氏 名	所 属	種 別	備 考
1	会長	永嶋 昌樹	日本社会事業大学	学識経験者	
2	副会長	高橋 千恵子	地域生活支援センターふれあいの郷	相談支援事業者	
3		横井 純子	東京都多摩小平保健所	保健所	
4		村瀬 崇	多摩あおば病院	医療関係者	
5		武者 吉和	東村山市社会福祉協議会	社会福祉協議会	
6		山中 誠一	東村山生活実習所	障害福祉サービス等事業者	
7		大野 宏	東村山市障害者就労支援室	障害福祉サービス等事業者	
8		松本 恭子	あゆみの家	障害福祉サービス等事業者	
9		芦崎 康彦	福祉事業センター	障害福祉サービス等事業者	
10		田宮 良	サンケアネット	障害福祉サービス等事業者	
11		吉田 謙	—	身体・知的障害者相談員	

### (2) 活動内容

地域の関係機関によるネットワーク構築や「基幹相談支援センター」、「地域生活支援拠点」などの事業が進むよう進捗の確認をするとともに、東村山市における障害福祉の課題を整理し、解決策を検討する。

## 【専門部会の委員構成及び活動内容】

### (1) 委員構成

種 別	部 会 名		
	相談支援部会	就労支援部会	地域生活支援部会
学識経験者	0	0	0
医療関係者	0	0	3
保健所	0	0	0
教育関係機関	0	3	0
雇用関係機関	0	0	0
企業	0	0	0
障害当事者・家族・関係団体	0	0	0
身体・知的障害者相談員	0	0	0
相談支援事業者	11	0	0
障害福祉サービス等事業者	0	3	20
社会福祉協議会	0	0	0
法曹関係者	0	0	0
民生委員・児童委員	0	0	0
地域住民	0	0	0
行政職員(区市町村)	0	0	0
行政職員(都)	0	0	0
その他	0	1	0
計	11	7	23

## (2) 活動内容

部会名	活動内容
相談支援部会	「障害者（児）が住み慣れた地域で安心した生活を送ることができるよう、地域の社会資源を活用した、相談支援の実施にむけて」 1) 事例検討を通して相談支援専門員のスキルアップを図るとともに、新たな地域課題の把握及び課題の抽出を行う。 2) 障害福祉サービス事業所や他の福祉分野等との意見交換・情報共有の場を持つ。
就労支援部会	「東村山の障害者就労支援あり方を求めて」 1) 相談者、関係機に必要な情報が届くよう情報発信に取り組み、さらなる地域課題の把握とネットワーク作りに努める。 2) 多様な就労のあり方と必要な支援について検討する。
地域生活支援部会	「障害のある方を地域全体で支えるネットワークの推進」 1) 障害のある方の生活を地域全体で支えるために、地域生活支援拠点の対象事業所一覧を作成し、市民等への周知を図る。 2) 地域生活支援拠点の各事業所が拠点の機能に適しているかなど運用状況の検証及び検討をする。 3) 福祉人材の確保策について、地域の実情を踏まえ検討する。

### 【地域協議会の活動状況】

#### 1 地域協議会の協議事項（複数回答）

##### ② 就労支援に関すること

コロナ禍における就労支援のあり方について検討。一般就労への移行に関することや障害福祉サービス事業所の魅力発信に関することを検討した。

##### ⑤ 医療と福祉の連携に関すること

市内の3医療機関の相談員が出席し、医療と福祉の連携に関することを検討した。

##### ⑥ 困難事例等の解決に向けた検討に関すること

相談支援専門員が事例検討会を行う上での進め方などについて有識者をお招きし、実践を通して検討した。

##### ⑦ 関係機関や他分野のネットワークに関すること

他機関の方がオブザーバーとして部会に参加し意見交換等を行った。

##### ⑩ 地域生活支援拠点等の整備に関すること

地域生活支援拠点の登録事業所を冊子にまとめたほか、福祉人材の確保・育成に関することを協議した。

#### 2 地域協議会としての役割（複数回答）

##### ② 情報共有・情報発信

市報やホームページを活用して、障害のある方への理解啓発などの記事を掲載し、市民などへの周知を図った。

##### ⑦ 障害福祉計画等の進捗管理や調整

地域生活支援拠点や基幹相談支援センターの進捗状況について意見交換等を行い、進捗管理等を行った。

## ⑧ 社会資源の開発及び改善

地域の障害のある方の重度化や高齢化を見据え地域全体で支える地域生活支援拠点を設置し、新たに「地域生活支援部会」を立ち上げ、「福祉人材の確保・育成策」について協議を行った。

### 3-1 地域協議会における地域課題

#### ① あがっている

### 3-2 地域課題の把握方法（複数回答）

#### ② 全体会、専門部会、各種連絡会等

### 3-3 地域課題に対して取り組んだ（取り組んでいる）内容又は取り組めなかった内容（複数回答）

#### ⑤ 福祉人材（マンパワー）の確保

令和4年度に障害福祉サービス事業所の魅力発信と福祉人材の確保を目的としたイベントの開催に向けて取り組んだ。

#### ⑥ 緊急・災害等対応

BCPの作成に関して専門家をお招きし講演会を行い取り組んだ。

#### ⑦ 医療的ケア

児童発達支援センターの運営状況について情報共有を行ったほか、関係機関との連絡会を開催するなど、医療的ケアのある方が安心・安全に通所できるよう環境を整えた。

### 3-4 地域課題の中で、広域又は東京都全域で対応するほうが良いと考える課題

特になし。

## 4 地域協議会における当事者の参画状況

（当事者の委員がいる区市町村）

### 4-1 (1) 当事者委員が、どのような経緯で委員に選任されたか、又は、どのような所属、背景、経歴等の方が

当事者委員がない。

(2) 多様な当事者の委員（障害や難病の種別、性別、年齢等）に参加していただくに当たり、取り組んでいること、課題になっていること

当事者委員がない。

（地域協議会を設置している区市町村）

### 4-2 当事者の委員だけでなく、地域で生活する多様な当事者（障害や難病の種別、性別、年齢等）の声を吸いあげられる地域協議会にするために、取り組んでいること、課題になっていること

学識経験者や障害当事者等で構成される、「障害者福祉計画推進部会」と「障害者自立支援協議会」が車の両輪の役割を担っています。いただいた意見を共有するとともに、当市の施策に反映している。